

昌子の広場 第247報 小林昌子議会報告

和泉市無所属市民派議員
小林昌子

和泉市緑ヶ丘2-13-10
 自宅Tel 0725-54-2626
 Fax 020-4669-6920
 事務所Tel(Fax)0725-53-4451
 Email masakokob@yahoo.co.jp
<http://masako-hiroba.info/>
 ホームページもご覧下さい



目次

- ・令和5年度予算が可決 P1
- ・令和5年度予算の重点項目 P2-3
- ・実質的財政負担、コロナの状況について P4

**令和5年度予算が可決
令和5年度予算の重点項目
実質的財政負担**

令和5年度予算が可決されました。対前年度9億円の増

単位百万円

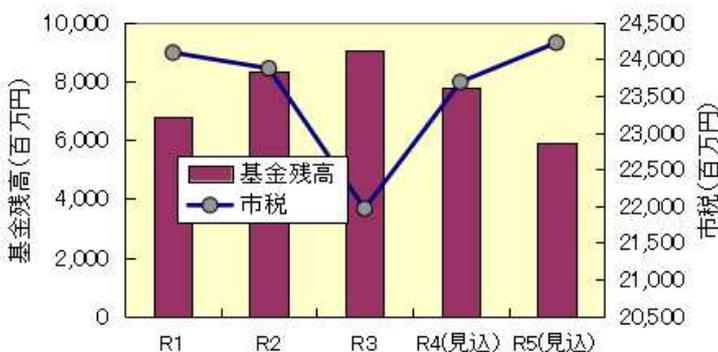
	令和5年度	令和4年度	増減	増減率(%)
一般会計	73,100	72,200	900	1.2
特別会計	40,512	40,673	▲161	▲0.4
①国民健康保険事業	20,494	20,320	174	0.9
②用地地先取得事業	1,171	1,478	▲307	▲20.8
③介護保険特別会計	16,003	16,108	▲105	▲0.7
④後期高齢者医療事業	2,843	2,766	77	2.8
⑤浄化槽事業	0	0	0	0.0
企業会計	14,533	14,006	527	3.8
①水道事業	5,157	4,660	497	10.7
②公共下水道	6,935	6,769	166	2.5
③公共浄化槽事業	52	52	0	皆増
④病院事業	2,388	2,524	▲136	▲5.4
総合計	128,146	126,879	1,267	1.0

令和5年度予算が可決されました。総額で1281億円、一般会計は731億円で前年度比微増です。財源対策として貯金を取り崩し基金からの繰入36億円、借金である市債の発行41億円等で賄う厳しい予算です。（予算項目の詳細は次頁以降で紹介）

コロナ禍の影響で一時市税収入が大幅に減少しましたが、コロナの落ち着きとともに税収が連続して増加しています。（市税収入前年度比△2.3%）

しかしながら市の貯金にあたる基金残高は令和3年度から市税収入が増加しているにもかかわらず減少しています。創発プランの設定額83億円にも未達です。依然としてコロナの収束が見通せない中で、今後も財政運営は厳しい状況が続くと思います。

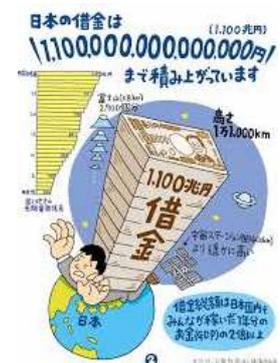
市税と基金残高の推移



基金残高の状況

(単位百万円)

	R1年度末	R2年度末	R3年度末	R4年度末 (予算額)	R5年度末 (予算額)
基金額	6,805	8,309	9,070	7,761	5,912
創発プラン(案)での設定額	6,300	8,309	9,070	9,156	8,318
ふるさと元氣基金	2,281	2,508	3,188	3,451	3,756



令和5年度の重点事業について

令和5年度重点事業は

学校教育・生涯教育環境の充実

- 小中一貫校（仮称槇尾学園）の整備 1478百万円
- 富秋中学校区施設一体型学校整備事業 157百万円
- 学力向上推進事業 50百万円
- （仮称）池上プレステージ整備事業 257百万円
- 南松尾はつが野学園増築事業 278百万円



出産・子育て環境の充実



- 出産・子育て応援事業 140百万円
- 北西部公立認定こども園整備事業 5百万円
- 子ども支援コーディネーター配置事業 4百万円
- 待機児童解消の取組 274百万円

賑わいのある街づくり



- JR阪和線北信太駅前整備事業 1020百万円
- 南部地域等移住定住支援事業 15百万円
- 槇尾中学校区AIオンデマンド交通運行事業 7百万円
- あゆみ野3丁目南交差点渋滞対策事業 88百万円
- 信太山丘陵里山自然公園整備事業 250百万円

連携・協働と安全・あんしのまちづくり



- 和泉中央駅ホームドア設置補助事業 127百万円
- 消防本部・消防署移転整備事業 320百万円
- 学校体育館等空調設備整備事業 15百万円
- 高規格救急車・消防ポンプ更新事業 63百万円

健康・福祉施策の充実

- 老人集会所活性化事業 12百万円
- 地域福祉支援事業 9百万円
- 避難行動要支援者支援事業 7百万円



その他重点事業

- 富秋中学校区等まちづくり構想の推進 39百万円
- 庁舎第1分館改修事業（北西部地域公共施設再編成事業） 29百万円
- デジタルトランスフォーメーション推進事業 302百万円
- 池上曽根史跡公園整備事業 258百万円
全国に誇る歴史・文化拠点である池上曽根史跡公園について、幅広い人に愛される新たな交流拠点とするため、令和8年リニューアルオープンを目指し、整備工事に着手



その他の事業

①久保惣美術館茶室改修事業	76百万円
②学校給食費補助事業	38百万円
③給付型奨学金事業	14百万円
④学校看護師コーディネーター等配置事業	31百万円
⑤青少年の家改修事業	43百万円
⑥保育士就職支援補助金	15百万円
⑦保育所等紙おむつ処分事業	9百万円
⑧新生児聴覚検査事業	7百万円
⑨障がい者就労支援センター設置事業	2百万円
⑩障害福祉計画策定事業	3百万円
⑪自殺対策行動計画策定事業	6百万円
⑫地域公共交通計画策定事業	9百万円
⑬地域遊離計画策定事業	8百万円
⑭市営住宅長寿命化計画策定事業	6百万円
⑮橋梁長寿命化修繕計画策定事業	9百万円
⑯友好姉妹都市提携30周年事業	9百万円
⑰駅前広場猛暑対策事業	34百万円
⑱再生可能エネルギー電力切替所事業	1百万円
⑲農業経営基盤強化事業	16百万円
20 電子契約システム導入事業	1百万円
21 ふるさと元気寄付金増加の取組	15百万円
22 ESCO事業	303百万円
街路灯及び公園灯のLED化を行い、環境負荷の低減及び維持管理コストの低減に取組む	

歳入確保・コスト削減に向けた取組

①未利用地の売却	60百万円
(売却予定) 伯太第二改造住宅跡地	

ふるさと納税制度について(昨年度迄の実績から)

高額返礼品が問題となり制度の見直しが行われたふるさと納税制度ですが、和泉市でも高島屋の商品を返礼品のメニューに追加したこともあり、当市への寄付が大幅に増加していましたが、返礼品が市産物に限る制度の見直しで、当市への寄付が 1/10 迄減少しました。本来のふるさと納税に戻ったとも言えます。

この制度の収支について H30～R3 年の実績を整理しますと下のようになります。損益は地方交付税措置によりなんとか黒字を保っている状態です。

(百万円)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
当市への寄付 (a)	1,708.2	196.1	524.7	858.7
他市への寄付に伴う市税還付 (b)	▲ 325.7	▲ 361.3	▲ 443.6	▲ 540.4
返礼品費用 (c)	▲ 1,059.4	▲ 84.3	▲ 228.4	▲ 256.1
損益 (d)=(a)-(b)-(c)	323.1	▲ 249.5	▲ 147.4	62.3
地方交付税措置 (e)	244.3	271.0	332.7	405.3
実質損益 (f)=(d)+(e)	567.4	21.5	185.4	467.6

市債の状況

市債現在高の状況

(単位百万円)

	H30年度末 現在高	R1年度末 現在高	R2年度末 現在高	R3年度末 (見込み)	R4年度末 (見込み)	差引 (R2-R1)
一般会計	45,842	43,841	44,442	45,856	44,369	▲ 1,487
うち臨時財政対策債	23,131	22,238	21,124	21,127	19,570	▲ 1,557
上記以外	22,711	21,603	23,318	24,729	24,799	70
公用地先行取得事業特別会計	1,141	1,345	1,205	1,228	2,201	973
浄化槽特別会計	37	41	43	50	0	▲ 50
水道事業会計	2,745	2,499	2,246	1,986	1,718	▲ 268
公共下水道事業会計	25,361	24,703	23,791	23,045	22,336	▲ 709
病院事業会計	16,611	16,247	14,753	14,647	13,572	▲ 1,075
合計	91,737	88,676	86,480	86,812	84,251	▲ 2,561

市の借金にあたる市債は

25年度からほぼ90億円前後で推移しています。このうちの20億円の臨時財政対策債は国の地方交付税の財源が不足したとき、その穴埋めとして地方債を発行させる制度。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源とみて差し支えありません。但し国が約束を守った時に成り立つ話で、予断を許しません。次ページにその評価を記します。

借金（地方債）の状況の評価

借金を評価する指標として、（地方債現在高-財政調整基金）を標準財政規模で除した値を比較したのが下表です。（令和2年度決算）

順位	自治体	地方債残高	財政調整基金	実質借金
		(a)	(b)	(a)-(b)
1	泉佐野市	265.60%	6.90%	258.70%
2	高石市	259.30%	15.80%	243.50%
3	泉南市	207.50%	7.20%	200.30%
4	箕面市	204.20%	15.10%	189.10%
5	守口市	197.10%	12.40%	184.70%
6	門真市	187.50%	6.30%	181.20%
7	岬町	181.50%	16.40%	165.10%
8	能勢町	200.60%	35.60%	165.00%
9	交野市	186.80%	25.90%	160.90%
10	忠岡町	174.10%	13.60%	160.50%
11	松原市	162.20%	2.60%	159.60%
12	島本町	178.40%	22.60%	155.80%
13	八尾市	163.40%	11.90%	151.50%
14	東大阪市	164.60%	15.00%	149.60%
15	池田市	163.80%	21.50%	142.30%
16	泉大津市	159.60%	19.50%	140.10%
17	阪南市	144.60%	6.30%	138.30%
18	岸和田市	144.50%	6.70%	137.80%
19	貝塚市	152.30%	15.70%	136.60%
20	羽曳野市	152.80%	16.50%	136.30%
21	柏原市	145.60%	13.50%	132.10%
22	千早赤阪村	170.00%	43.30%	126.70%
23	河内長野市	137.80%	11.40%	126.40%
24	河南町	153.20%	27.70%	125.50%
25	藤井寺市	135.10%	10.60%	124.50%
26	枚方市	139.60%	15.90%	123.70%
27	大東市	139.50%	19.00%	120.50%
28	富田林市	133.80%	14.30%	119.50%
29	和泉市	128.30%	11.50%	116.80%
30	大阪狭山市	140.30%	24.80%	115.50%
31	四條畷市	122.60%	16.60%	106.00%
32	寝屋川市	128.80%	28.80%	100.00%
33	熊取町	104.90%	11.20%	93.70%
34	豊中市	99.90%	9.80%	90.10%
35	太子町	130.90%	41.50%	89.40%
36	豊能町	119.20%	29.90%	89.30%
37	茨木市	88.80%	12.70%	76.10%
38	摂津市	90.40%	31.00%	59.40%
39	吹田市	73.90%	17.00%	56.90%
40	高槻市	67.60%	20.10%	47.50%
41	田尻町	6.90%	93.00%	-86.10%

財政が厳しいといわれている泉佐野市が最悪、続いて高石市が第2位です。その中で和泉市は29位と借金が少ないほうです。しかし和泉市の標準財政規模は355億円（令和2年度決算）ですので実質借金は414億円と巨額で予断を許しません。

30万円の家計に例えたら

今回の予算を30万円の家計に例えたら、下表のようになります。自前の収入である給与収入は107千円と約1/3しかなく、その他は親からの収入や借金に依存する極めて脆弱な家計となっています。



市の歳入(単位百万円)		家計の収入(単位千円)		
市税	24,223	給与収入	26,145	107.3
使用料・手数料・分担金 負担金・諸収入	1,922	その他の臨時収入	1,074	4.4
寄付金・財産収入	1,074	貯金の取り崩し	3,605	14.8
繰入金	3,605	親からの仕送り	38,225	156.9
地方交付税	9,200	借金	4,051	16.6
地方贈与税・各種交付金・ 国府支出金	29,025	歳入計	73,100	300.0
地方債	4,051			
歳入計	73,100			

昌子の日記&予定

- 4/1,4 選挙応援 4/5 高齢社会を良くする会
- 4/6 石尾中学校入学式 4/7 緑ヶ丘小学校入学式
- 4/9 EMグループ役員会
- 4/10,11,13 和泉中央駅会報配布 4/16 選挙応援
- 4/17,18,19 選挙応援 4/19 ひだまりおしゃべり会
- 4/20 ソロプチミスト大阪-南穂定例会、子ども食堂
- 4/21 22 選挙応援 4/23 信太山駐屯地66周年記念行事
- 4/24 ソロプチミストリジョン大会 in 京都
- 4/25 和泉中央駅会報配布 4/26 和泉府中会報配布
- 4/27 女性消防クラブ定例会
- 4/29 和泉100人委員会 R5年度総会

《事務所行事》いずれも小林昌子事務所で

連絡先 自宅 TEL 0725-54-2626

事務所 TEL 0725-53-4451

(事務所 緑ヶ丘1-3-15)

パソコン講座(コロナ収束まで休講です)

・第2、第4週の火曜 10時~12時、

同じく 木曜 14時~16時

市政相談会(事前にご連絡下さい)

・第2、4水曜日 20:00~21:30